

石見幼稚園 地域だより

令和3年3月22日号

浜田市立石見幼稚園



3月18日 9人の年長児が卒園しました！

今年は桜の開花も早く、卒園式の日にはつぼみも膨らみ、早咲きの桜がチラホラ見えるほどでした。心地よい春の陽ざしに包まれて、令和2年度の卒園証書授与式を行いました。今年度もコロナ禍のため、規模を縮小して開催となりました。9人の卒園児が立派に証書を受け取る姿、一人一人の育ちを実感できる式でした。

在園児の卒園児を見つめる眼差しも「お兄さんお姉さんが頑張って！」の気持ちがかもっていました。

卒園児は4つの小学校へと進学していきます。小学校でも自分らしさを発揮し、新しい出会いにも心を弾ませ、元気になってほしいと願っています。



ひとりひとり、立派に証書を受け取る姿



卒園児と在園児の素敵な歌のハーモニー♪



保育室には卒園児と在園児の合作の壁面装飾

「初めて園長先生のお部屋で食べたよ！」



例年、卒園前に年長児が数名ずつ園長室で会食をしています。昨年はコロナ禍のためできなかった会食ですが、今年は人数を減らし2メートル離れて実施できました。

初めての園長室での昼食タイム、みんなワクワクしながらやってきます。「わ～！園長先生の部屋って、綺麗！」（お花が飾ってあるから？）「絵が飾ってあるよ！昔の人の描いた絵かな～？」（油絵に興味津々です。）「あ、私のお店で売ってた鞆だ！」（お店屋さんごっこの品物が大切に飾ってあります。）「園長先生おおきな冷蔵庫があるね！」（金庫のことを冷蔵庫と思ったみたいです。）

大人用のパイプ椅子に座っての食事は、ちょっぴりお兄さんお姉さんになった気分。食事をしながらの会話にも花が咲いていました。昼食時が終わったころ、うらやましそうに覗きに来る年中児の面々、きっと来年を楽しみにしているのでしょう。

年長最後の園外保育（3月10日）



年長児にとって最後の園外保育は竹迫町の平和公園。年長児6人（当日欠席者3名）で行ってきました。滑り台や鉄棒で遊んだり、持って行ったおやつを食べたりと楽しい時間。

おやつタイムはいつの間にかクイズタイムに！「私は誰でしょうクイズ！」（何かになりきってヒントを出していき当ててもらおうクイズ）が始まると、全員が出題者になり大賑わい。あっという間に園へ戻る時刻になりました。

年中児もお散歩に出かけました（3月19日）



卒園式の翌日、年中児もお散歩に出掛けました。ご近所の方の花壇に可愛いらしいちゅーりっぷが並んで咲いていました。「咲いた～咲いた～ちゅーりっぷの花が～」と歌いながら見せていただきました。また、自分たちのクラス名のお花、桃のお花も咲いていることを教えていただき、「ふ～ん、これが桃なんだね！」と納得。初めは「桜かな～？」「梅じゃない？」と名前が分からなかった人も「桃」と分かって嬉しそうでした。

路地に入ると、つくしも発見！！春をたくさん見つけることのできたお散歩タイムでした。

最後の読み聞かせの会（3月11日）

毎月1回、読み聞かせボランティア「お話し隊」の保護者の方が子ども達に絵本の読み聞かせをしてくださいます。

今年度最後の読み聞かせ、子ども達は本当にじっくりと話を聞いていました。年長組では最後に保護者から寄せられた一人一人の子ども達の小さかった頃の思い出を紹介され、可愛らしい赤ちゃん時代の写真や、絵、小さかった頃使っていた帽子なども見せてもらいました。保護者の方からのメッセージに子どもたちの表情は照れくさそうであったり、嬉しそうであったり。心温まるひとときとなりました。



次年度の「ぴよぴよの会（未就園児の会）」について

初回は5月から始まります。4月の地域だより等でお知らせいたします。どうぞ遊びにいらしてくださいね！！

